



絵画のドレス | ドレスの絵画

2021 2/13 [土] ~ 5/9 [日]

開館時間: 10:00~17:00 (16:30受付終了) 休館日: 月曜日【5/3(月・祝)は開館】

主催: 東京富士美術館 後援: 八王子市、八王子市教育委員会、八王子商工会議所

企画協力: 神戸ファッション美術館 協力: ロホン・フィリップ・クルエ



TOKYO FUJI ART MUSEUM
東京富士美術館

〒192-0016 東京都八王子市谷野町492-1
TEL 042-691-4511

上段左から ロープ・ア・ラ・フランセーズ、1775年頃、フランス | ロープ・ア・ラングレーズ、1785年頃、イギリス | シュミーズ・ドレス、1800年頃、フランス | アフタヌーン・ドレス、1830年頃、イギリス | イヴニング・ドレス、1855-60年頃、アメリカ | アフタヌーン・ドレス、1885年頃、イギリス | レセプション・ドレス、1903年頃、フランス | ボール・ボワレ、イヴニング・ドレス、1920年頃 全て神戸ファッション美術館
下段左から エリザベート＝ルイズ・ヴィジェ＝ラプランの作品による《フランス王妃マリー＝アントワネットの肖像》19世紀 | フランソワ＝アンリ・ミュラー《貴婦人の肖像》1810年頃 | ジョルジュ・クロエガート《婦人像》制作年不詳 | メアリー・カサット《モレル・ダール＝伯爵夫人と息子》1906年頃 | エドゥアル＝マネ《散歩》1880年頃 | ルイ＝ロラン・トランクス《夜会の後》1774年 全て東京富士美術館

ご来館の皆様へのお願い

以下の1~5に該当されるお客様のご来館はご遠慮ください

1. 発熱やせき、くしゃみなど風邪の症状があるお客様
2. ご家庭や職場、学校など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者、もしくは感染の可能性のある方がいらっしゃるお客様
3. 体調がすぐれないお客様
4. マスクをご着用いただけないお客様
5. 団体でご入場のお客様

※展示室内の混雑を緩和するため、やむを得ず入場制限を行う場合があります。また、過度な混雑が見込まれる場合は、入場をお断りする場合があります。



A Dress In A Picture, A Picture Of A Dress

絵画のドレス | ドレスの絵画

A Dress In A Picture, A Picture Of A Dress

絵画の中に没入するかのような新感覚の体験を

日本でファッションをテーマにした初めての公立美術館である神戸ファッション美術館は、18世紀から20世紀にかけての服飾作品をはじめ、マネキンや靴、帽子、扇、傘などの装飾小物を幅広く収集し、その服飾スタイルは「ロココ」「エンパイア」「クリノリン」「バウッル」「アール・ヌーヴォー」など多岐にわたっています。また、当館には16世紀から20世紀の西洋絵画・写真作品があり、中でも18世紀から20世紀にかけてのフランスを中心としたコレクションが充実しています。

このたび、当館と神戸ファッション美術館とのコラボレーション企画として、同館の全面的な協力のもと、当館の絵画や写真の中に登場する人物が身につけている衣装に着目しながら、神戸ファッション美術館所蔵の同時代の服飾作品を併せて展示します。双方の作品を展示することにより、時代を経て今に残る実物の服飾作品をとおして、時空を超えたかのような臨場感をもって、絵画の世界を体感していただけましたら幸いです。

The Kobe Fashion Museum is known for its rich collection of artworks related to fashion from the 18th to 20th centuries. Intrigued by the variation of attire worn by figures depicted in paintings and photographs, the Kobe Fashion Museum and Tokyo Fuji Art Museum have collaborated in a unique and fascinating presentation. With the Tokyo Fuji Art Museum providing the visual pieces and Kobe Fashion Museum providing matching clothes and ornaments, the result is a genuinely immersive experience that viewers are sure to enjoy.

関連イベント

詳細はHPにてお知らせいたします

「絵画のドレス | ドレスの絵画」展 スペシャル・トーク

内容：神戸ファッション美術館学芸員の浜田久仁雄学芸員に、服飾作品のもつ魅力についてお話しいただきます(オンライン形式)

開催日時：3月6日(土)、4月3日(土) 各回 14:00～(所要時間 約30分)

「絵画のドレス | ドレスの絵画」展 スライドトーク

内容：本展の担当学芸員が本展の見どころや主要作品について、スライドを使い、オンラインで解説します

開催日時：2月20日(土)、3月20日(土・祝)、4月17日(土)、5月1日(土)

各回 14:00～(所要時間 約30分)

入場料金

大人：1,300(1,000)円 | 大高生：800(700)円 | 中小生：400(300)円 | 未就学児無料

※()内は各種割引料金 [20名以上の団体・65歳以上の方・当館公式LINE登録者ほか] ※土曜日は中小生無料 ※誕生日当日にご来館された方はご本人のみ無料 [証明書をご提示ください。休館日の場合は適用できません。なお誕生日当日の無料適用は2021年12月末をもって終了とさせていただきます] ※障がい児者、付添人1名は通常料金の半額 [証明書をご提示ください] ※新館常設展示室もご覧になれます



1.ピエール＝ポール・アモン《皇后ウジェニー》1850年代、東京富士美術館 2.ジュール・ジェーム・ルー・ジュロン《鏡の前の装い》1877年、東京富士美術館 3.ロブ・ヴォラント、1730-35年頃、フランス、神戸ファッション美術館 4.ウエディング・ドレス、1873-75年頃、イギリス、神戸ファッション美術館 5.クロード・ガレとリュシアン＝フランソワ・フシェール《ウーディノ元帥所有の置き時計「ホラティウス兄弟の誓い」》1815年頃、東京富士美術館 6.マホガニー製草木文様飾棚、19世紀、東京富士美術館 7.アフタヌーン・ドレス、1830年頃、イギリス、神戸ファッション美術館 8.マルメゾン宮殿で使用されていた筆記台、1810年頃、東京富士美術館

● Facebook: www.facebook.com/fujibi
● Instagram: [tokyofujibi](https://www.instagram.com/tokyofujibi)

● Twitter: [@tokyofujibi](https://twitter.com/tokyofujibi)
● LINE: lin.ee/kMOQ6yn

TOKYO FUJI ART MUSEUM
東京富士美術館

交通案内
はこちら▶



割引券

大人：1,300円 → 1,000円
大高生：800円 → 700円
中小生：400円 → 300円

本チラシをご提示の上、1枚につき10名様まで有効
※全て税込